

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成30年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	奈良文化財研究所研究補助労働者派遣業務	
契約締結日	平成30年4月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日経サービス	
入札経緯及び結果	平成30年3月2日 入札公告	
	平成30年3月22日 関係書類提出締切	
	平成30年3月27日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実情に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から業務開始まで準備期間を十分確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	4者に対して入札説明書の交付を行い、入札に参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について、参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
実情に合わせて仕様内容の検討を引き続き行う。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。今後もこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成30年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	「国宝高松塚古墳壁画」保存スキャンニング業務	
契約締結日	平成30年6月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	岡村印刷工業株式会社	
入札経緯及び結果	平成30年5月30日 入札公告	
	平成30年6月20日 関係書類提出締切	
	平成30年6月26日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実情に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から業務開始まで準備期間を十分確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者に対して入札説明書の交付を行い、入札に参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について、参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
実情に合わせて仕様内容の検討を引き続き行う。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。今後もこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成30年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	4	
入札及び契約方式	随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	全国遺跡報告総覧システム改修	
契約締結日	平成30年6月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ENUTechnologies	
入札経緯及び結果	平成30年5月31日 入札公告	
	平成30年6月21日 関係書類提出締切	
	平成30年6月27日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実情に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から業務開始まで準備期間を十分確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	研究所HP及び掲示板にて広く周知を行ったが、契約予定業者以外からは申込みがなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について、参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
実情に合わせた仕様内容の検討を引き続き行う。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。今後もこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成30年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	5	
入札及び契約方式	随契企画競争	
契約の件名及び数量	第10回東京講演会運営支援業務	
契約締結日	平成30年7月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社クバプロ	
入札経緯及び結果	平成30年6月14日 入札公告	
	平成30年7月9日 関係書類提出締切	
	平成30年7月13日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実情に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約から履行期間まで十分な期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者に対して入札説明書の交付を行い、入札に参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について、参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
実情に合わせて仕様内容の検討を引き続き行う。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。今後もこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。